

NTT労組・退職者の会大阪支部協議会

大河泉OB

2011年8月1日(通算75号)

NTT労組退職者の会・大阪支部協議会
発行責任者 鷲谷 憲
編集責任者 森川伊津美

☎553-0003

大阪市福島区福島3丁目1-73

コミュニティプラザ大阪内

Tel.(06)6451-8100 Fax.(06)6136-8126

安心・信頼、生きがいあふれる21世紀、みんなと共に！

紙面より

創り育てる平和 命どう宝……2頁
ツイッターコーナー……3頁
イベント案内……3頁
大阪ゲル連だより……3頁
ブロック連だより……4頁
人の動き……4頁

アンケートご協力をお願い

日頃より退職者の会にご理解とご協力を賜り有難うございます。昨年実施しましたアンケートにご協力を頂き有難うございました。アンケート調査に基づき、第一歩として、「80歳以上で一人暮らしの会員様」宅を訪問し健康状態や、日常生活や退職者の会についてのご意見などをお聞きしお互いに元気で楽しく頑張ろうと気持ちを合わせて来た所です。

私達退職者の会では退職後の生活を有意義に過ごす為に「明るく元気よく、楽しく過ごす」ことを目標に色々な取り組みを行っています。まだまだ不十分だと思っています。もっと多くの方々に各種行事に参加して頂きたく考えています。ついては会活動に未参加の方々のご意見、ご要望をお聞きして検討したいと思っています。第2弾として今回は地域でもあまりお付き合いもなくおおかた家に居る方々を対象にアンケートを実施いたします。

高齢者にとつて健康が一番だと思います。健康を維持する為には地域で活動するとか、日々身体を動かすことが重要ではないでしょうか。家に居て余り身体を動かさない人は、退職者の会の活動に目を向けて頂き活用してみたら如何でしょうか。注文とかご意見があればお聞かせください。今回のアンケートは一人でも多くの方に参加頂けると嬉しいと思います。是非ご協力下さいませようお願いします。

退職者の会 大阪支部協議会 会長 鷲谷 憲

みんなで集まって元気をだそう

なにおブロック 涌田 洗

全国からの参加者は二三名(男性九二名・女性三九名)で、開催に先立ち、東日本大震災犠牲になられた方々に全員で黙

祷を捧げました。冒頭に羽山会長が「今回の交流集会は『みんなで集まって元気をだそう!』」の意味を込めて開催しました。また震災後三ヶ月の会員の皆様の支援、ご協力にお礼を申し上げますとともに、これからも息の長い支援をお願いいたしますとの挨拶がありました。引き続きNTT労組中央本部の高橋副委員長

全国交流集會に参加して

退職者の会全国交流集會が二カ月遅れて六月二九日・七月一日に開催されました。各支部協の新任役員等二三人が参加し、大阪支部協から出席した五人の方に「交流会に参加して」の内幕や感想を報告していただきました。



の特別講演「NTT労組の現状と当面する課題」があり、大震災から三ヶ月の経過と設備の復旧状況、二〇一一年度重点課題・六五歳までの雇用をトータルで捉えた制度の確立等今後に向けての話がありました。少し疲れたところで特別講師・小久保晴代さんの「健康講座」身体・心の健康についての講義と実技があり、筋力の維持・強化と同時に頭の柔軟性が重要で健康に欠かせないことを簡便な語術で覚えながらの实技を通して学習をしました。

退職者の会としてできることは

北摂ブロック 演 善男

第二分散会は一、「日常の心構え」二、「当目の行動」三、「私達ができること」四、「退職者の会としてできること」について意見・感想を述べ合いました。一おまじについては①今後、計画停電等も考慮した対策 ②昔話「稲村の火」を教訓に ③これは昔から被災が無いと安心しない ④今回の地震で電力で

四では①義援金と共に物資の支援も(新品)②安否

も交通網に問題があったので注意を要す、⑤想定外という言い逃れはなるべく無いように ⑥ガソリン不足で困った。三では①ドコモのケータイで安否確認ができるので活用しよう②自然災害災害が新しくできたので加入しよう(火災・洪水とセット)③今後はいつどこで何が起るかわからない事を自覚する必要がある。四では①義援金と共に物資の支援も(新品)②安否

確認活動は地域別での実施がよい③「義援金」についてNTT関係は、組織も大きくは経済制度もあり、今回の被害では農業や漁業関係者より恵まれているように思えるので、義援金は被害者全体を対象に配分するほうが良いのではないかと二つの支部協より意見がありました。③について藤原座長補佐から大阪支部協においては義援金のカンパはNTT関係者への支援を対象に依頼した旨の説明がありました。

「大震災と退職者の会」をテーマに、宇野支部協・夏目事務局長、宮城県支部協・高橋会長、福島県支部協・岡田地区協・阿部会長をパネラーとし、中央協・羽山会長(アドバイザー)、高石副会長(司会)の5人で被災状況等についてパネルディスカッションが実施されました。

パネル
ディスカッション
「大震災と退職者の会」
泉州ブロック
福西 輝男

日頃から対策を講じていたが、想像を越えた大震災であり考えが変わった。福島のア部会長は「地域役員は連日会員の安否、被災状況の確認などに奔走、また原発事故の関連で避難場所への分散などから所在地把握は難航、更には目に見えない放射能の恐怖に脅かされました」「安否確認には携帯電話が有効だが、プライバシーの関係で名簿への記載がなく、今後は整備が必要では」との提言があった。その中で、声を揃えて言われたことは、「現退一致でこの混乱を労組の協力、全国の仲間みなさん、物心両面の援助に感謝しています。四か月を過ぎたが、復興に向けて頑張りたい」と力強く話され、引き続き支援の協力を求められた。体験談は迫力があり、二時間はあっという間に終わった。参加した会員は、真剣に耳を傾け、明日は我が身と思うと同時に、労働組合の組織力があればこそできる事を再認識しました。

支部協活動活性化に向けたアンケート調査

なにおブロック 堀井 剛

私は第一分散会に参加しました。座長は羽山会長で北海道から鹿児島までの会員二名の自己紹介に始まり、各地域の活動状況の報告がありました。私は①新制度「ありがた」について、現職と支部協との連携が功を奏した結果による三月末で一六〇名の新規入会を報告しました。(行動に賛同とお褒めあり)②大阪支部協の

第六分散会に参加しました。全国の支部協から男性一四人、女性五人が参加し、中央協河津事務局長を座長として、一、大震災と退職者の会 二、新制度「ありがた」三、その他をテーマとして三十分討論をしました。始め自己紹介があり、役員になった動機は、先輩から強く勧められ断り切れなくなった。けれども今は頑張っているという人が大勢いました。被災地宮城県支部協の参加者からは安否・被災確認の取り組みについて、役員自身も被災者であるにも関わらず、会員、家族の安否・被害確認に立

会員数五三三八人、四ブロック制度と活動③会員としての会報「大河泉OB」の会員宅への手配り取り組みについて報告(他府県の一部の支部協も実施されていました)④大阪支部協の今年度の目玉として、会員の生活状況を把握するためのアンケート調査の結果を報告、回収率六〇%弱でその結果、一人暮らしの方が、四一七人の内八〇歳以上の方が、六九人居られたことを報告しました。特に中央協の労のねぎらいと感謝の言葉が述べられました。

ちがあった。固定電話の不通、携帯電話の電池切れ、停電で充電不可、郵便不達等により、確認の出来ない会員宅を一軒一軒徒歩で訪問し、全会員を確認した事を報告されました。義援金、一七二災害時伝言サービス、家財・家財の被害認定、共済などについて熱く意見交換をしました。新制度「ありがた」は預託金制度が廃止となり、新会員の加入率が向上した。自分は「災害への備えは丈夫か」「家族、身内との連絡のとり合いはできるか」等々、再検討が必要なものばかりであることが分かった。退職者の会に加入していない人の安否・被害状況が気になり、家族、身内、友人、近隣、退職者の会等、もっと強固になれば良いと思います。



◆ここしばらく猛暑の日が続いています、会員の皆様には日射病、熱中症にかかっておられませんか、政治も暑さのあまり大震災、原発の被害を受けられた人々に対する具体策も示さず、ただ己の生き延びだけを議論する国会運営に見えてしまうがありません。野党も人の言葉の揚げ足を捉えて重要法案の議論もせず無駄な人件費を使っているに過ぎません、がれきの撤去、避難民の救済、行方不明者の捜索など多くの課題が残されたままどうするのか一向に先が見えませ

◆共済生協の更新は終わりましたが、いろいろなお問い合わせがありました。支部協としても電話受付の人々(会員)を動員して対応していますが、なかなかはかどりません。皆様のご理解と協力をお願いいたします(変更の必要はありません)◆昨年実施しましたアンケート調査であまり外出しないと回答された会員のみなさんに再度その理由をお聞きすることとしました。この会報と一緒に同封していますアンケート用紙にご記入頂きご返事をお待ちします。

この度の東日本大震災で被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます

河内ブロック

「若狭塗箸・お箸づくり体験ツアー」紀行記

田村 桂一

7月6日（水）開催された社会見学「若狭塗箸・お箸づくり体験ツアー」に参加しましたが、そのときの模様をレポートしました。

梅雨の最中にも関わらず朝からの快晴で、45人を乗せたバスは大阪城公園駅前を出発しました。いつもながら北港観光の辻岡部長の流暢な名ガイドで退屈することなく高速道路を快走し、約2時間で若狭の「箸匠せいわ」に到着しました。ここで「マイお箸」を作るのがツアーのメインです。昨年は和歌山の海南で「マイお盆」を作りましたが、今回はお箸ができてよかったと喜んでいました。会場入口で黒塗りのお箸を1膳受け取り、それを持って会場に入ると、案内のお嬢さんが①箸の正しい持ち方②箸の効用（指先のツボを刺激し脳細胞の誘発等）③幸福のかけし（夫婦円満、宝くじに当たる箸等）について説明をしてくれました。そして別室に移っての「マイ箸」の製作で、黒塗りの箸は11回塗り重ねてあって、これをグラインダーで削ると中から色々な模様をのぞいてきます。一つの間に「私のお箸」に返り作業に熱中していましたが、世界に一つしかない「私のお箸」が完成です。今更ながら日本人の箸文化を含蓄したひとときでした。

昼食後は三方五湖ジェットクルーズで涼風を満喫しました。最後に宮内庁御用達の「小牧かまぼこ」工場では、自動で作られる蒲鉾や竹輪の製造過程を見学し、また試食も楽しみました。

帰途のバス車内で懐かしのメロディが流れるのを聞きつつ、心地よい眠りに誘われ、気がついたときにはほぼ降る雨の大阪駅に到着していました。

< 河内ブロック通信員から >

この欄ではいつも河内ブロックエリアを紹介する『わが街』シリーズを掲載していますが、今回は河内ブロックが企画・開催した社会見学「若狭塗箸・お箸づくり体験ツアー」に参加した田村桂一さんに紀行記を投稿していただきました。

18カ国を跋れた「殿内 翠さん」を紹介します。

中田 かよこ

「いつも前向きな人」カナダ、北欧六カ国、スイス、ハワイ、ニュージーランド、オーストラリア（3回）、中国、台湾は2回以上、韓国。今回ご紹介する殿内みどりさんが、旅行された国々です。昭和7年5月生まれ、お父さんが北浜の眼科病院長の運転手さんだったため、芦屋で育ち、昭和23年に芦屋郵便局電話局に入社、27年結婚。29年長女誕生、仕事、子育てと順調な毎日の中ご主人が病にたおれ52年に亡くなりました。でも頑張って子供さんを育て上げ、家も購入されています。平成2年退職後もドコモの契約社員として5年勤務。趣味も多く、紙人形、古楽面、編み物これは抜群です。沢山の模様入りセーター等を編んでいます。【私もセーターを編んでもらいました。】何事にも前向きで頑張りやさんです。今は仲の良い友人と国内、旅行を楽しんでいるそうです。お孫さんさんに恵まれて幸せな毎日のようです。これから無理せず前向きで頑張ってください。

北摂ブロック

新しい仲間です

氏名	死亡年月日	年齢	氏名	死亡年月日	年齢
林 正子	2009年11月20日	92	谷口 憲一	2011年2月3日	98
浅井昇三郎	2011年5月26日	69	重信 礼子	2011年4月16日	74
奥田 勉	2011年4月16日	78	和子 昭	2011年4月30日	82
井上 兼弘	2011年4月25日	86	真康 豊有	2011年4月29日	75
平野謙次郎			昭 徳田		
古野 和郎			近藤美恵子		
大谷 利幸			山田 博		
馬場フミ子			大塚 恭子		
曾我 律子			笠松 幸子		
坂口 孝威			真鍋 正文		
武田 芳子			須見 淳子		
			竹中 勝		
			浅井美智子		
			仲治、井上		

たのしみ福を祈る

氏名	死亡年月日	年齢	氏名	死亡年月日	年齢
普光江佐起	2009年11月20日	92	嘉雄 井上	2011年2月3日	98
濱 和光	2011年5月26日	69	英明 辻	2011年4月16日	74
柳 義夫	2011年4月16日	78	圭一 佐藤	2011年4月30日	82
飯田ミサヲ	2011年4月25日	86	伸弘 作弘	2011年4月29日	75

人の動き

大阪支部協会の動き

⑥月

2日	・河内ブロック チン電遊覧行事・大阪G連幹事会
3日	・平和・ボランティア学習会
6日	・編集委員会
7日	・全国事務局局長会議～8日
8日	・大阪G連平和部門連絡会議
10日	・事務局会議～第7回幹事会
14日	・大阪G連・11 沖縄事前学習会
15日	・近畿ブロック連絡会～16日
16日	・大阪G連レク実行委員会
22日	・泊旅行担当者会議
23日	・平和行動～25日、沖縄行動
24日	・いきいき講座③
25日	・民主党大阪府連大会
29日	・全国交流集会～7/1

◆8年目の「押し花お元気コール」

暑中お見舞いハガキ」届きましたか
東北大地震や福島原発放射能汚染など、「助け合い」が求められています。生きていくうえで、「助ける」、「助けられる」というこ



NTT労組退職者の会 大阪支部協議会 河内ブロック
第8回 押し花お元気コール実行委員会

◆ボーリング大会

7月11日(月)ラウンドワン堺駅前
店にて、開催した。久しぶりにや
と、手と足がマツチしない。2

ラウンドワンで、優勝：村

上仁(196)準優勝：青木育夫、第3位：廣道義でした。

泉州ブロックホームページ

<http://www13.ocn.ne.jp/~sensyuob/>

「大河内泉OB」紀行記

波多野 雅代・美原 正

今年も暑い夏が来ました。“夏は暑い” 毎年きまっていますよね。去年と違うところは6月から始めた会報「大河内泉OB」の手配りです。わが地域に45年ほど住んでいます。人づてに聞いた知識はあっても知らない処がいっぱいあります。仕事を卒業した今、より地域に少しでも役に立てばと思いボランティアに奔走している毎日です。並行して手配りをすれば一石二鳥かなと思っています。

始まったばかりです。親交を深めるまでにはいきませんが、地域で配っていると、いづれどこかで見かけたり、昔懐かしい話も出てくるのではないかと楽しみにして居ります。

訪問してお会いすると“一人暮らしでも、元気に高齢になっくのでありがたいです”と言われました。でもそのような人たちがかりではありませんが、組織の力というか、今迄の組織を通しての会員さんとの繋がりがたいと思います。とは、言うものの私達が何時まで続けられるかわかりませんが、会員さんにとっては励みの一つになっているようです。北区の手配り件数は27名、無事終了しました。

なにわブロック